

1月 モニターレポート		担当出張所	枚方出張所
担当区間	枚方大橋付近～三川合流点付近（大阪府・京都府境界） （左岸25.8km～34.6km）		
モニター実施日時	令和2年1月25日（土） 15時半頃～16時半頃		
天 候	曇り		
<p>（見出し）</p> <p>今月は、枚方大橋付近（左岸25.8km）～牧野橋付近（穂谷川合流地点）（左岸30.5km）の4.7kmについてモニターしました。</p> <p>ゴミの投棄について報告します。</p>			
<p>モニター当日は土曜日の夕方、曇り空でしたが多くの方が河川公園を利用していました。子供連れのファミリーや、犬の散歩の方が多く見られました。</p>			
			
<p>図：雄大な淀川の流れと枚方大橋</p>			
<p>気温は11度ほどでしたが風がとても強く、体感としては一桁台の気温に感じられました。ずっと河川敷にいと寒すぎる為、毎年恒例の温かいぬくぬくハウスが設置されていました。数人の方が利用されていました。</p>			



図:ぬくぬくハウス

川のきわを歩いてみると、風が強いせいかいつも以上に流れが早く感じました。



図:流れの早さに泳ぐのが大変そうな鴨

船着場の表記をじっくりと見てみました。大規模災害時に人や物資を運搬するのにも利用されるのですね。全く知りませんでした。道路が歪んだりして陸路が使えない時など、船の出番なののでしょうか。活用しなければならぬ状況にはなるべくなくなってほしくないですが、いざと言う時の備えは大事ですね。



図:船着場の看板

広場の近くの花壇は枯れた状態になっていました。また春頃になれば新しいお花で彩られるのでしょうか。楽しみです。



図:きれいに刈り取られた花壇

今月もゴミの投棄は多く、犬の糞を捨てたビニール袋や、外れ宝くじ券、タバコの空箱などでした。後の利用者や片付ける方のことを考えて行動してほしいです。



1月のレポートは以上です。

(意見・感想・処置等)

一月のレポートありがとうございます。

今年は暖冬とはいえやはり外は寒い時期となりました、レポートの際は風邪をひかないよう充分留意してください。

淀川河川公園枚方地区では毎年恒例の「ぬくぬくハウス」を設置しております。

この「ぬくぬくハウス」はテントの横四方に透明な幕を巡らせたもので、太陽光で空気を暖めることにより室内温度を上昇させる方式を採用しています。

また、透明な幕を使うことで開放感を生み出しています。

散歩や運動途中の休憩にぜひ利用してください。

今年の一月は爆弾低気圧の影響で風が記録的に強い日があり、「ぬくぬくハウス」は風で吹き飛ばされそうになり二度ほど撤去を余儀なくされました。

平成七年一月に発生しました阪神淡路大震災では、地盤の液状化による大阪市此花区西島地区堤防の沈下など河川管理施設の被災が発生しましたが、陸上交通が麻痺したことで河川管理施設の復旧に時間を要しました。

今後30年の間に発生すると言われている南海トラフ巨大地震では大阪・京都府下では震度6強の揺れが予想されています。

阪神淡路大震災の経験をふまえ、淀川管内では大規模地震や地震に伴い発生する恐れのある津波に備えた河川管理施設の耐震対策、緊急用船着場及び緊急用河川敷道路の整備を進めているところです。

それでは二月のレポートをお待ちしております。